

県議会代表質問 (9月27日)

# いのちの水を守る為、未来への投資の重要性！

質問 (植村)

奈良市は県域水道一体化参加について慎重姿勢を見せているが、今後どのように議論を進めていくのか。

答 (知事)

奈良県市町村の水道施設の老朽化対策と水需要の減少に対応した経営の効率化を行うために、国や本県が大きな補助金を出す対象事業である事から、昨年8月に関係29団体(奈良市も含む)の首長で構成する企業団設立準備協議会が発足し、一体化に向け検討・協議を進めてきました。しかし植村議員ご指摘のとおり



水道事業等の統合に関する覚書締結式記念写真

仲川市長

奈良市からいくつかの論点が提示されました。そこで、「奈良市水道の将来」については、奈良市・奈良

市議会で熟議の上、自己責任で判断してもらおう為に5月12日に奈良市提示の論点に対する一体化協議会構成団体の見解を公表し奈良市に資料提供しました。

一方、「奈良県域水道の将来」については、協議会で議論し判断することが必要と考えています。「奈良市水道の将来」と「県域水道の将来」とは議論の場が違っているのではないかと判断するので、去る6月6日に開催された第3回協議会では、奈良市提示の論点については、少人数の首長で議論する検討部会の設置が了承され、6月9日に初会合を開き議論がスタートしました。令和4年度中に「基本協定の締結」を目指し

ていますので、奈良県域水道の将来について、協議会でしっかりと議論を深めて頂き、各市町は各区域水道の将来について熟議のうえ、一体化参加の判断を行っていただくようお願いしています。

質問 (植村)

一体化の意義について、奈良市民はもとより、県民に十分周知することが必要と考えるが、どのように周知していくのですか？

答 (知事)

未来への投資については、現在、或いは近い将来の人たちに負担が生じるということ、嫌われる傾向が強い。残念ながら、為政者もそういうことを市民に訴えられないことが多く、問題の所在を明らかにされない首長

が多いのが実情です。

その点、奈良市水道の最大の課題は老朽化です。奈良市の布目ダムから導水する唯一の大幹線である導水管は、先日崩落した和歌山市の水管橋(1975年3月)よりも古い、それをどうするかというのを熟議していただきたいと思う。これについては市議会の責任でもあり、議会が盛り上げられないと市民に伝わらないのが常です。議会で値上げは避けたほうがよいという政治家ばかりでは、この国の将来は危ういものだと心配しています。何卒、奈良市で熟議が進行するように県議の方々にも宜しくお願ひします。

※為政者(いせいしよ)とは「政治を行う人」を意味する語

## 県立国際中学は、世界で活躍できる人材の育成！

質問 (植村)

令和5年4月に開校予定の県立国際中学校について、今議会に県立高等学校等設置条例の改正が提案されているが、県教育委員会では、国際中学校においてどのような教育を考えているのですか？

答 (教育長)

県立国際中学校は、県立国際高等学校(旧県立登美ヶ丘高校)と、施設一体型の中高一貫教育を行うため令和5年度開校を予定。今年度実施する入学者選抜で70名、海外から10名を募集します。

県立国際中・高の6年間で推進するグローバル教育は特色あるカリキュラムを展開し、世界共通の国際バカロレア(世界159以上の国・地域で実施されている教育プログラム)の資格を取得することにより、生徒は海外の大学進学も目指します。

更に国際中学校では英語を母語とする教員のオールイングリッシュによる英語の授業や各教科の探究学習のまとめに英語プレゼンを取り入れるなど英検2級の取得を全員で目指します。また、ここでのグローバル

ル教育は、多様性を保障する教育でもあり、日本の文化に対する深い理解を前提とし、豊かな語学力や異文化尊重の精神等を身に付け、様々な分野において世界で主体的に活躍できる人材の育成に貢献するものと考えています。



県立国際高等学校(旧登美ヶ丘高校)

## その他の質問と委員会質問概略

(総合防災特別委員会 6/15)

1. 問=ドローンによる奈良県での災害現場活用の状況は？又、奈良市消防にドローン部隊はあるのか？  
答=県広域消防には H30 年から火災・山岳・水難救助等用にドローン部隊が3ヶ所配置されておりパイロットが17人配置。出動件数は合計69件で昨年は29件、内1件は山岳での滝壺に落下した登山者を迅速に赤外線カメラで捜索し素早く発見し救助に成功した。奈良市消防にはドローン部隊は無い。

(厚生委員会 6/28)

1. 問=へき地歯科診療所について、歯周病治療で糖尿病が改善する事や認知症の予防効果が示唆されており、今般の政府の骨太方針に「国民皆歯科検診」が入れられた。しかし上北村や大戸町では歯科診療所が無い為に過疎化の原因の一つになっているがその対策は？  
答=ご指摘を受け歯科医師会とも相談の上で研究していく。
2. 問=ワクチン接種後長期の副反応について、健康被害で副反応コールセンターに2週間経過後相談のあった件数と詳細について問う  
答=2022年1月~3月で79人が相談(接種日から1ヶ月=44人、3ヶ月=2人、~6ヶ月=21人、半年以上12人症状(腕、肩の疼痛、痺れ違和感等)=42件(頭、胸部、足、全身の疼痛、関節痛、痺れ等)=19件(悪寒、発熱、低体温等、不正出血、脱毛、味覚異常等)=18件)
3. 問=ワクチン接種記録の保存期間の延長について、市町村の保存期間を5年となっているが、日本薬剤師学会等は診療記録の永年保存を推奨。訴訟になった時のことも考え、県民を守る為に5年以上の記録保存を知事会などで提案して頂くように要望する。  
答=認識しているが、本来は国が保存期間の延長をすべきであると考えている。

## 新型コロナワクチン接種後副反応相談窓口コールセンター

◆TEL: 0120-919-003 ◆FAX: 0742-36-6105 ◆メール/nara-vaccine@bsec.jp  
◆時間/24時間対応(平日、土日祝)  
◆ホームページ/https://www.pref.nara.jp/58099.htm

## 上記の副反応コールセンターでの対応状況や疑問についてのご相談は、

◆奈良県議会議員 植村佳史事務所にお電話を下さい、可能な限り対応をさせていただきます。  
◆電話/0742-63-8881 ◆平日/9時~17時 ◆メール/krs@m4.kcn.ne.jp

R4年1月~6月末時点で、県内で約7,200件の相談がありました。

### プロフィール

植村 佳史 (うへむら よしふみ)

- 選挙区/奈良市・山辺郡(定数11名)
- 当選回数/1回
- 所属党派/自由民主党
- 所属委員会/総務警察委員会
- 総務警察委員会
- 総合防災対策特別委員会
- 議会運営委員会

●連絡先/〒630-8144 奈良市東九条町106番地  
●電話番号/0742-63-8881 FAX.0742-63-8882

E-mail/krs@m4.kcn.ne.jp



聞かせてください あなたの声を！ 植村よしふみのホームページ

